

令和4年度 業績優秀者返還免除申請書

令和 5年 2月 10日

独立行政法人

日本学生支援機構理事長殿

- ・本申請書記載内容に相違ありません。
- ・特に優れた業績による返還免除を申請します。
- ・日本学生支援機構が、免除認定者の職業や業績等を含めた特に優れた業績による返還免除に関する調査を行うときには、その調査への協力を求められることを承知しています。

貸与時の課程

フリガナ トウコウ タロウ

氏 名 東工 太郎

フリガナ忘れずに

大 学 院 名 東京工業大学

課 程
該 当 の 課 程 の □ を
■ に し て く だ さ い

☒ 修士（博士前期）課程 ☐ 専門職学位課程 ☐ 博士（博士後期）課程

学 院 ・ 系 ○○○○学院 ●●●●系 学 籍 番 号 21M00001 貸与時の学籍番号

奨 学 生 番 号 6 2 1 0 6 9 9 9 9 9 生 年 月 日 昭 和 9年 5月 5日
平成

大学院における研究課題等

概要

学位論文の概要など、大学院における研究課題の概要を記載してください。印刷し、セルの中がきちんと表示されているか確認すること。別紙作成は不可

業績の種類

- (1) 業績を証明する資料（申請者の氏名が確認できるもの）を添付し、申請書に書かれた資料番号を付記してください。
- (2) 必要に応じて行を挿入してください。行の挿入により、表の形式及び記入項目に変更がなければ、頁数が3頁以上になっても構いません。
- (3) 返還免除内定者の方は「1. 学位論文その他の研究論文」に記載してください。

返還免除内定者は特に「1. 学位論文その他の研究論文」の区分の業績を挙げて記載

業績の種類				資料番号	学校 確認欄
学位論文 研究論文 学位論文そ	・学位論文タイトル「~~~~~」			学位論文1	
	課程の途中で奨学金を辞退する方は、 学位論文欄は空欄にしてください			資料番号は【業績項番】－【枝番】または【業績種類名】－【枝番】にすると、どの項目の何番目の資料か、 わかりやすくなります。	
	査読付き 原著論文	受賞 ・表彰	※査読付き原著論文の有無、論文・学会で受賞・表彰は左欄に ○を記載してください。		
	○		※①著者名、②論文名、③学術雑誌名（該当頁）、④発行日、⑤その他「掲載決定（予定）」等を記載	論文-1	
	○	○	①著者名（東工太郎、長津田鈴）、②論文「XXXXY」、③学術雑誌：***科学（201-230p）、④発行日（2021.6.5）	論文-2 受賞-1	
学位論文そ	○	○	①著者名（大岡桜、東工太郎）、②論文「XXX-YYYYZ」、③学術雑誌：zz学研究（pp.56-61）、④発行日（2022.8.19）、⑤●●●受賞	論文-3 受賞-2	
	○	○	①著者名（東工太郎、蔵前窯）、②論文「ZZZZZAAAAA」、③学術雑誌：**tech.vol.23（pp.136-150）、④発行日（2023.1.20）、⑤□□□受賞	論文-4	
	○	○	①著者名（東工太郎、石川緑太）、②論文「YYYZZ-AAA」、③学術雑誌：**Sci.（ページ未定）、④発行日未定、⑤掲載決定（予定）		
著者等の順番は、必ず元のとおりとしてください。例えば、申請者が筆頭著者ではないにもかかわらず、一番最初に記載することはおやめください					

1	その他研究論文	学会での発表	※①発表者名、②題目、③会議名、④主催者名、⑤発表日、⑥表彰・受賞等を記載 ○ ①発表者名 (K. Midoriyama, T.TOKO) , ②題目「YY- x x x x x-z z」, ③会議名：ZZ-Sci-forum, ④主催者 (○学会) ⑤発表日 (2021. 8. 12) ①発表者名 (東工太郎, 石川緑) , ②タイトル「XXX-YYY」, ③会議名：○○○○フォーラム, ④主催者 (z z z 学会) ⑤発表日 (2022. 5. 23) 、⑥ (○○○特別賞)	学会-1 学会-2 受賞-3	
		論文及び学会での発表により受賞または表彰による機構以外の給付奨学金の獲得や外部資金の獲得	資料番号【学会-2】に関して、●●財団主催の●●研究会で表彰され、●●財団研究支援金を獲得した。 欄の字面のとおり、研究結果による成果に関する情報です。研究課題の採択や、研究計画における奨学金は対象外です。研究論文または学会発表の表彰に○を付したもののうちで受賞・表彰だけでなく資金獲得があるもののみ記載してください。	支援金-1	(資料は「●●表彰により支援金を給付する」と記載された賞状など)
		日本学術振興会の特別研究員に採用、または、民間財団等が公募している競争的資金を獲得することにより奨学金を辞退	日本学術振興会の特別研究員DC 2に採用され、奨学金を辞退した。(資料は「特別研究員 証明書」など) DC1は奨学金辞退を伴わないため、ここに記載しないでください。	DC採用-1	

ページ数に関係なく必ず両面印刷してください。

行が増える等で、ページの途中に来る場合や実際には「裏」でなくなった場合なども、ここの記載の文言はこのままにしておいてください

(様式1裏)

業績の種類			資料番号	学校 確認欄
2	大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果	大学院設置基準第16条は修士課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士(後期)課程は該当しません。		
3	大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果	大学院設置基準第16条の2は博士課程の前期の課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士(後期)課程は該当しません。		
4	(専攻分野に関連した)著書、データベースその他の著作物(1及び2に掲げるものを除く)	※記載のない欄は行間を狭めることは差し支えませんが、行自体は残しておいてください		
5	発明	※特許登録済、特許出願中、実用新案登録済及び実用新案出願中の区分を記載し、発明(考案)者名、出願番号、出願日、特許番号、実用新案番号、登録日等を記載してください。 発明者(東工 太郎), 出願番号(特願2020-***), 出願日(2020. 01. 10), 特許番号(特許第XXXXXXX号), 実用新案番号(-), 登録日(2021. 12. 6)	発明-1	
6	授業科目の成績	成績証明書(GPA****) () 内に、GPAや「XX科目で100点」など、業績として示したいことを記載ください。授業科目の成績に関しては教務Webの画面ではなく成績証明書を提出してください。特にJASSO提出用分は原本提出が必要です。 ●●認定証 〇〇教育院所属 XXX留学プログラムによる留学 留学プログラムの形態によりですが終了報告書のコピー等が考えられます	授業-1 授業-2 〇〇-1 留学-1	

7	研究又は教育に係る補助業務の実績	TA…期間（2021. 4. 10～2021. 7. 12）, 内容（授業科目AAのTA） TA…期間（2022. 10. 10～2022. 12. 15）, 内容（授業科目BBのTA） RA…期間（2021. 5. 14～2021. 10. 25）, 内容（〇〇のリサーチアシスタント）	TA-1 TA-2 RA-1	
		※複数の期間にわたって同様の補助業務を行っているが、複数の期間でも一期間でもひとつの業績として評価される場合は、一期間の業績のみにしてください。複数の期間の記載及び資料の添付は不要です。 単位取得のためのTA（＝賃金が発生していないもの）は、授業科目の性質のもののため、この欄は対象外です		
8	（専攻分野に関連した）音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績			
		※発表会等の名称、開催日、開催場所、順位（●●人中●位）などを記載してください。※発表会等がどのような内容であるか、国際的レベル・国内的レベルであるか、どのような人を対象とするか、などについて記載してください。		
9	（専攻分野に関連した）スポーツの競技会における成績			
		※競技会等の名称、開催日、開催場所、順位（●●人中●位）などを記載してください。※競技会等がどのような内容であるか、国際的レベル・国内的レベルであるか、どのような人を対象とするか、などについて記載してください。		
10	（専攻分野に関連した）ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績（公益の増進に寄与した研究業績）			